



女性と労働



女性おうえん本

『ルポ職場流産 ～雇用崩壊後の妊娠・出産・育児～』

小林 美希 著 岩波書店 366/Ko12 (本館)

妊娠しても、様々な理由からハードワークを続けざるをえず、その結果「いのち」が失われてしまう「職場流産」という悲劇。「子を産み育てる人」と、それを「支える人」という両者の視点から、当事者たちの切実な声を伝えます。

『女性白書 2011』

日本婦人団体連合会 編 ほるぷ出版 367/J76/11 (本館)

ジェンダー平等の視点が組み込まれた日本社会の再生を提案。くらし・社会保障、子ども・教育といった切り口から、女性の現状と要求を示しています。巻末にはジェンダー視点の統計資料が掲載されています。

『女性への暴力防止・法整備のための国連ハンドブック』

国際連合女性の地位向上部 著 梨の木舎 367/J76 (本館)

女性への暴力を犯罪とし、被害者には社会的公正と支援、保護と救済策を提供し、加害者には起訴・処罰を勧告する。女性への暴力防止・法整備のための国連の法律モデルを翻訳し、紹介します。

『女性労働の分析 ～2010年～』

〔21世紀職業財団〕 編 21世紀職業財団 366/J76/10 (本館)

平成22年の働く女性の実態とその特徴を明らかにするとともに、女性の就業率に着目し、その課題を取り上げます。働く女性に関する対策の概況が詳しく紹介されています。

三条市立図書館 〒955-0072 三条市元町1-6

Tel 0256-32-0657 Fax 0256-32-0632

お探しの本が見当たらない場合は、カウンターまでお尋ねください



『女は後半からがおもしろい』

坂東 眞理子・上野 千鶴子 著 潮出版社 367/B18 (本館)

仕事、恋愛、結婚、子育て、老後...。山あり谷あり、女の道。だからこれからがおもしろい! 『女性の品格』の坂東眞理子と、『おひとりさまの老後』の上野千鶴子が、人生を振り返りながら“女の一生”をとことん語りあいます。

『わたし を生きる ～女たちの肖像～』

島崎 今日子 著 紀伊國屋書店 281/Sh45 (下田)

夏木マリ、野田聖子、上野千鶴子、北原みのり...など、悩みを抱え、もがきながら、仕事を通して自分を解放してきた16人の女性へのインタビュー集です。

『幸せなワーキングマザーになる方法』

B.S.アヴィグドル 著 NTT出版 366/G82 (下田)

ワーキングマザー1000人へのインタビューをもとに、仕事と子育ての毎日にとっておきの「幸せ」を見つけるコツを紹介するとともに、幸せのメカニズムを科学的に解説しています。

『がんばらなくていい生き方』

香山 リカ 著 海竜社 159/Ka98 (栄)

幸せな人生は勝ち負けでは決まらない。ゆっくり進むことで見えることもある...。「仕事の抜け道」「人間関係に疲れを感じたら」といったテーマに分け、精神科医が上手に力を抜くコツを提案します。

『すごい女子会』

勝間 和代 責任編集 アスコム 366/Su49 (本館)

漫画家、社長、アナウンサーといった美人で才能に恵まれたスーパーウーマンと、「お金」「仕事」「オトコ」の本音&戦略について語りあう、まさに読む「女子会」です。



男女共同参画・ジェンダーの本

『母から娘へ - ジェンダーの話をしよう』

権 仁淑 著 梨の木舎 367/Kw (本館)

女の子や男の子の中でジェンダー意識はどう作られるのか。韓国の女性学研究者が、韓国社会に根付いた性差別意識、男と女の性と性暴力、働く女性たちの現実などについて、娘に語りかける文体で語りかけます。

『女の子からの出発 ~ジェンダーの人間学~』

長島 世津子 著 丸善プラネット 367/N22 (本館)

女性特有の課題への直面を契機として共感と連帯の意識を世界へと広げていく中で、「女の子」は自立し成熟した「女性」へと解放されていきました。ジェンダーをめぐる今日的な課題にも焦点を当てています。

『ジェンダー社会科学の可能性 ~壁を超える~』

辻村 みよ子 編集 岩波書店 367/J36/3 (本館)

男女共同参画社会の形成を阻害している、歴史的に構築された強固な「壁」の本質とは何か。法学、政治学、経済学、社会学、行政学などの視点から検証し、「壁」を超えてジェンダー平等を実現するための課題と処方箋を提示します。

『女性学・男性学 ~ジェンダー論入門~』

伊藤 公雄 著 有斐閣 367/J76 (本館)

女と男の問題をトータルに論じたジェンダー論入門書です。恋愛、労働、育児など生活のいろいろな場面に焦点を当てた本文のほか、マンガ、特別講義、コラムなどを収録し、わかりやすくジェンダーが紹介されています。

『歴史のなかの家族と結婚 ~ジェンダーの視点から~』

服藤 早苗 監修 森話社 361/R25 (本館)

古代から、少子高齢化に直面する現代まで、男女の出会いと結婚、家と家族の営み、育児や老いの問題など、家族と結婚の日本史をわかりやすく解説し、さまざまな変化をたどってきた家族のあり方の歴史が解説してあります。

女性問題関連資料 ブックガイド



2011年度

上半期購入分

三条市立図書館

